

平成29年度射水みなとまちづくり戦略会議議事録

日時：平成30年2月26日（月）

午後3時00分～午後5時00分

場所：射水市役所大島分庁舎3階大会議室

事務局：ただ今から、平成29年度射水みなとまちづくり戦略会議を開催いたします。それでは、開会に当たり、産業経済部長が挨拶を申し上げます。

部長：本日は、お忙しい中、委員の皆様、アドバイザーの皆様には、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

この会議では、平成26年3月に策定された「射水みなとまちづくり方策」の内容に沿って現況を報告させていただくとともに、射水ベイエリアの今後の取組等について皆様と協議していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

さて、射水ベイエリアでは、「タモリカップ富山大会」や「富山湾岸サイクリング」、「富山マラソン」など全国から注目を集めるイベントが毎年開催されており、大いに賑わっております。

ベイエリア東地区では、新湊マリーナのクラブハウス新設や大型艇用50tクレーンが増設されております。

また、ベイエリア西地区では、きつときと市場や新湊漁業協同組合の昼セリ見学も大変賑わっている中で、先月、新湊漁港周辺に観光施設「新湊かに小屋」がオープンするなど、新たな賑わいを見せております。

新しい情報としては、「グーグルストリートビュー」で市内観光施設をその場にいるかのように360度のパノラマ写真でご覧いただけるサービスを1月末から行っております。写真を公開することにより、本市の魅力を日本のみならず世界中に向けて発信し、観光客の誘致につなげたいと考えております。

また、今年は富山新港開港50周年の節目を迎え、記念式典をはじめ各種記念イベントが実施される予定であり、更なる賑わい創出が期待されます。

結びになりますが、本日の会議が委員の皆様の活発な意見交換により、射水ベイエリア、ひいては射水市全体の活性化につながる有意義な会議となりますことを祈念いたしまして、開会のごあいさつとさせていただきます。

事務局：本来でしたら、委員の皆様、アドバイザーの皆様をお一人ずつご紹介すべきところではありますが、お手元に配布してあります出席者名簿に代えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日、委員1名とアドバイザー1名におかれましては、都合によりご欠席でいらっしゃいますので、ご報告申し上げます。

それでは、レジメに従いまして協議事項に入りたいと思います。

委員長は前回に引続き、国立富山高等専門学校准教授に務めていただきます。

規定により、委員長が議長を務めることになっておりますので、委員長にはこの後の進行をよろしくお願いいたします。

委員長：それでは、協議事項(1)「射水みなとまちづくり方策の進捗状況について」、協議事項(2)「射水ベイエリアの今後の事業計画について」事務局より説明願います。

事務局：それでは、事務局より「射水みなとまちづくり方策の進捗状況と今後の事業計画」について、お手元の「資料」に沿って説明させていただきます。なお、別途「補足資料」を皆様のお手元に配布しておりますが、こちらは「資料」の説明に合わせてスクリーンに表示していきます。

それでは、「ベイエリア西地区」から、主なもののみご説明いたします。

まず、交通機能につきましては、海王丸パーク駐車場入り口などに案内看板が整備されました。今後も引き続き整備される予定です。また、今年度から観光船において「川の駅発、新湊弁財天着」の運航が開始され、昨年度から開始された「下条川を活用したベイエリアと小杉地区を結ぶ新航路」の運航も継続されております。

また、コミュニティバスや万葉線、富山ライトレール、あいの風とやま鉄道などを利用した「とやま1日乗り放題きっぷ」が、平成28年10月15日から販売開始され、昨年2月26日までに土・日・祝日運行されました。利用実績は560枚となりました。この「とやま1日乗り放題きっぷ」は、昨年の7月15日から再販売されており、今月の25日までの土・日・祝日に運行され、昨年12月末時点での販売実績は762枚となりました。

また、今年度の「射水ベイエリア周遊バス」は、7月15日から11月12日までの土日祝日に計41日試験運行され、今年度は新たに無料乗車デーを設けたほか、ご当地マジシャンのアレマー玉井さんが乗車する「マジックバ

スツアー」や、アンケート回答者に抽選で特産品をプレゼントするなどの企画も実施しました。前年度より 15 日多く運行し、利用者は前年度より 156 人増の 532 人となりました。平成 30 年度はこれまでの実証運行の結果を踏まえて、他の交通手段の採用やモデルルートの発信、旅行代理店との連携など、観光客の利便性向上となるような手法の検討を行う予定です。

また、昨年 11 月から「ぶりにかにバス」の海王丸パークへの乗入れが開始されました。

次に、クルーズ客船の誘致につきましては、今年の 3 月 28 日に実施されました「外国船社の招へい事業」に協力し、アメリカのウインドスター・クルーズ社の寄港地選定部門のご担当者様に、射水ベイエリアの海王丸パークやきつときと市場、観光船による内川遊覧等をご案内しております。また、今年の 5 月 12 日に、「ばしふいっくびいなす」が「春の日本一周クルーズ」で富山新港に寄港することが決定しました。さらに、6 月 20 日から 22 日にかけて「にっぽん丸隠岐クルーズ」が富山新港発着で実施されることとなりました。

また、海王丸パークの Wi-Fi 整備につきましては、平成 30 年度県予算案に計上されております。

次に、集客機能につきましては、先月 16 日に新湊漁港で、水揚げしたばかりのベニズワイガニをゆでて提供する観光施設「新湊かに小屋」がオープンしました。新湊水産加工業協同組合の倉庫を改修した施設内には、飲食スペースとガラス張りの調理場が設置されており、カニをゆでる工程を全て見ることができます。当面は旅行会社と連携し、県外からのバスツアー客のみを対象に営業する予定であり、ベニズワイガニの漁期以外の期間には、地元産のホタルイカやカキを提供することも検討されています。

また、海王丸パークでは、今年度から「幸せのベル結婚式」が実施され、6 月と 11 月に 2 組のカップルが挙式しております。

次に、海王丸パークにおける入込数につきましては、平成 28 年度は 1,023,700 人となり、過去最高の入込数を記録した平成 27 年度に続き、2 年連続で 100 万人を超えました。今年度の入込数は、1 月末時点で 951,600 人となっております。

次に、情報提供機能につきましては、平成 28 年度のいみず観光情報館の入込数が 7,542 人となり、前年度よりも 620 人少なくなりましたが、今年度から指定管理者制度を導入し、開館日及び開館時間を拡大したことから、1 月末時点での入込数は 9,495 人となっております。

また、ベイエリアの美しいロケーションを世界に発信するライブカメラが

今年度設置されました。カメラは「グッドヒルズ海王」の屋上に設置されており、映像につきましては、市 HP からでも YouTube で視聴可能となっております。

次に、レクリエーション機能につきましては、昨年 12 月に海王丸パーク内のトイレが整備されました。貴婦人館横にある既存トイレが改修され、便器設置台数が増え、ウォシュレットやベビーシート、多目的便所ブースなども新たに設置され、利便性が向上しました。

また、海王丸パーク展望広場が今年 4 月に供用開始予定となっております。貨物船の入出港を眺められる望遠鏡や、立山連峰、環日本海の対岸諸国を紹介する案内板などが設置される予定です。

次に、緑地機能につきましては、現在、海王岸壁と「あいの風プロムナード」を結ぶ遊歩道が整備されており、来年度完成予定となっております。

次に、「ベイエリア東地区」の進捗状況について、主なもののみご説明いたします。

まず、健康機能につきましては、今年の 6 月までに、元気の森公園のトイレや四阿、駐車場が新たに整備されました。

また、海を使った取組みとして、昨年 4 月 23 日には、「富山湾岸サイクリング 2017」が開催され、参加者は 1,269 人となりました。今回は魚津市の海の駅蜃気楼が発着点となり、県が整備した朝日～氷見の全長 88 キロのサイクリングコースを使って、前回と同じ 4 コースが設定されました。今回で 3 回目の開催となります。

また、人気タレント「タモリ」さんの名を冠にした日本一楽しいヨットレース「タモリカップ」が、昨年 7 月 16 日にベイエリアで開催されました。今回で 3 年連続の開催となったタモリカップでは、船上の愉快的パフォーマンスやサルサ音楽、タモリさんの軽妙なトークが繰り広げられ、大きな盛り上がりを見せました。夕方からは、新湊マリーナで大バーベキュー大会が行われ、2,000 人余りが来場しました。

また、昨年 8 月 27 日には「富山あいのかぜジェントルライド 2017」が海王丸パークを発着点に開催されました。100km のロングコースと 40km のショートコースの 2 コースが設定され、グループ走行と観光、交通安全の 3 つのテーマを掲げ、射水市出身のシンガー・ソングライター水越ユカさんと一緒に走るイベントとして初めて開催されました。参加人数は、前日のキッズスクールと新湊地域の周遊ライドと合わせて約 120 人となりました。

また、昨年 10 月 29 日には、今回で 3 年連続開催となる「富山マラソン 2017」

が開催されました。富山、射水、高岡の3市が会場となり、高岡市役所前から富山市の富岩運河環水公園まで走るフルマラソンと、9kmの車いすの部、4kmのジョギングの部に出場した計1万2,850人が、雨の中力走しました。

今後の予定につきましては、「富山湾岸サイクリング2018」が今年の4月29日(日)に氷見市を発着点に開催されます。今回は、前回より100人多い1,400人の参加者を募集し、コースの各エンドポイントでは、地元の名物やグルメが提供される予定です。

また、「タモリカップ富山大会2018」につきましては、今年7月15日の開催に向けて調整中であると同っております。

また、今年の10月28日(日)には、「富山マラソン2018」が「金沢マラソン」と同日開催されます。フルマラソン、車いす、ジョギングの3種目で、定員を13,030人とし、フルマラソンの制限時間も7時間と変わらず、4月上旬から随時募集開始予定となっております。

次に、集客機能につきましては、昨年5月に新湊マリーナ水上棧橋のライトアップが開始され、大型艇用クレーンが新設されました。また、新クラブハウスも完成し、1階のバーベキュー広場や2階のオーナーズルームも使用できるようになりました。さらに年内には、陸上保管施設が146隻分増設される予定となっております。

次に、緑地機能につきましては、昨年、パークゴルフ場の周囲に散策できる園路が整備されました。

次に、「内川周辺」の進捗状況について、主なもののみご説明いたします。

まず、内川の景観対策につきましては、先月末に「内川に停泊する漁船、プレジャーボートに関する関係者対策会議」が開催されました。

また、集客機能につきましては、昨年9月23日に「内川探訪イヤサーウォーク」が開催され、390人が参加しました。今回は、新湊大橋開通5周年を記念して、新湊地域中心部の見どころを巡り、地元の歴史や文化を楽しく学んでもらおうと北日本新聞社が実施しました。地元の観光ボランティアグループ「あゆの風」のメンバーがガイドを務め、参加者は海王丸パークを出発し、放生津八幡宮や川の駅新湊、内川沿いなどを訪ね歩き、映画「人生の約束」のロケ地となった「番屋」や新湊漁港などにも立ち寄りしました。

また、映画関連の出来事として、地域を盛り上げた映画、ドラマとロケ地を表彰する「2017年度ロケーションジャパン大賞」の準グランプリに、射水市でも撮影が行われた映画「ナラタージュ」と富山県が選ばれました。

最後に、「全域」の進捗状況について、主なもののみご説明いたします。

まず、案内板につきましては、昨年9月に新湊マリーナ緑地に射水ベイエリア観光案内看板が設置されました。

次に、交通機能につきましては、ドラえもん ترامを利用した1日フリーきっぷが販売され、昨年1月から12月末までの利用実績は3,594人となりました。

また、企画乗車券である「万葉線フリー&新湊クーポン」の昨年1月から12月末までの利用実績は203人となりました。

また、北陸新幹線利用者を対象とした「高岡射水ぐるっと巡っておとクーポン」が昨年3月から販売開始され、12月末までの利用実績は、106人となりました。(加越能シャトル6+万葉線+きつときと市場+銘店くるん)

また、今年の1月10日から万葉線(株)の鉄道むすめ「吉久こしの」のお披露目キャンペーンが実施されました。キャンペーンは今年の3月25日までを予定しており、期間中は、鉄道むすめ1日フリーキップを購入すれば、抽選でオリジナルグッズが貰えるだけでなく、きつときと市場等でクーポンとして使用できます。

以上で、「射水みなとまちづくり方策の進捗状況と今後の事業計画」の説明を終了いたします。

委員長 : ありがとうございました。ご質問やご意見があれば賜りたい。

委員 : 平成27年度にパークゴルフ場のコースが増設されてから元気の森公園の入込数が増えてきているので、クラブハウスを拡張していただきたい。

また、あいの風プロムナード東側E V棟周辺のロータリーの除雪について、今年は県に要請して2回程していただきましたが、除雪ルートに入れていただきたい。

事務局 : まず、クラブハウスの拡張につきましては、引き続き県と地元の方々と協議してまいります。

また、除雪の件につきましては、所管も含めて確認させていただきます。

アドバイザー : クラブハウスの拡張につきましては、コストや運営方法など多くの課題があり、この場では歯切れの良い回答はできませんが、今後

関係者と協議し、市とも調整しながら何ができるか考えてまいりたい。

委員：今年の大雪の影響で内川に停泊するプレジャーボートや小型漁船の一部が沈没しており、対策をお願いします。

また、一部の放置漁船の周辺にゴミや雑草が生い茂っているので、対処願います。

事務局：大雪による係留船の被害状況につきましては、県を通じてこちらにも情報が入ってきており、一部は対処済みで残りについても引続き対処していくと伺っています。

委員：放置漁船については、漁協としても県と協力して対策を進めていきたいと考えています。

委員：今年度は富山マラソンの一部コース変更がありました。今後、海老江海浜公園や足洗公園の近くを通るようなコース設定にするなど、ベイエリアのPRにつなげていく取組みも必要になってくると思います。また、新湊マリーナのライトアップについても、よりPRを強化していく必要があると思います。

また、海老江海浜公園の駐車場周辺の雑草地帯については、芝生化してほしいです。

最後に、ベイエリアと富山市のライトレールを結ぶ交通網の整備をもっと充実させていただきたいと思います。

事務局：富山マラソンのコース設定につきましては、サブコースとの距離調整の関係もありますので、機会をとらえて事務局に働きかけたいと思います。新湊マリーナのPRにつきましても、市のHPや広報誌を活用してまいります。

また、海老江海浜公園のご指摘の箇所につきましては、県に対して芝生化の要望をしておりますが、ホワイトクローバーエリアに設定されていた経緯もあり、調整が必要になってくると思われます。

交通機能の充実につきましては、担当課や他市との協議が必要になってくると思われますが、機会をとらえて働きかけたいと思います。

委員：昨年10月の台風21号の影響で、堀岡地区でも樹木が倒れたり、

発泡スチロール等のたくさんの漂着物が発生しており、一部は地元住民で処理しましたが、まだ対処できていない箇所もあるので、県や市にも協力してほしい。

事務局 : 市全域に関係していることもありますので、関係部局にも申し伝えます。

アドバイザー : 台風21号の被害につきましては、災害関連予算で対応している状況であり、引き続き県、市、地元で協力して対応していきたいと考えています。

委員 : 海王岸壁とプロムナードを結ぶ遊歩道はいつ頃完成しますか。

海王丸パークから漁港を経由して内川まで行ける遊歩道の整備についても検討していただければと思います。

また、先般開催された「美しい富山湾クラブ実行委員会」など、本会議の内容と関連している団体との情報共有も大切だと思います。

また、海王丸パーク内駐車場について除雪されていないとの苦情がありましたので、確認していただきたい。

アドバイザー : 海王岸壁とプロムナードを結ぶ遊歩道の整備につきましては、予算の関係もあり、現段階では完成期日についてはっきりと申し上げることはいたしかねますが、早期完成に向けて予算の確保等に努めてまいります。

事務局 : 海王丸パークから内川への観光客の誘導につきましては、遊歩道の整備も含めて以前からの課題となっており、観光振興計画における取り組みと足並みをそろえて進めていきたいと考えております。

また、海王丸パーク内駐車場の除雪につきましては、所管も含めて確認いたします。

委員 : 富山新港開港50周年記念事業について、具体的にはどのような事業をされるのですか。

事務局 : 今月23日に実行委員会が開催され、記念式典をはじめ、シンポジウムや写真展、新湊大橋を活用したイベント等の実施について検討して

おります。詳細等が決定次第、市広報誌等でお知らせいたします。

また、他団体が実施する関連事業につきましても、可能な範囲で50周年記念の冠をつけていただけるように働きかけてまいります。

委員長：内川周辺での民泊事業について、情報などありましたら教えてくださいいただけますか。

委員：希望者はいるという情報は入ってきていますが、具体的に進んでいるかどうかについては不明です。

委員：内川には移住体験交流施設が既に3つあり、稼働率も高いので新規参入は難しいかもしれませんね。

委員：路線バスの新高岡駅―海王丸パーク線が今年度で廃止となりますが、ベイエリア周遊バスのルートに新高岡駅を追加するなどの対策はできないのか。

事務局：ベイバスにつきましては、ルートを変更しながら2年間試験運行してまいりましたが、利用者が低迷しており、今後の運営手法やコース等について検討する必要があると考えています。

委員：先月オープンした「新湊かに小屋」は概ね好評であり、4月からは一般観光客にも開放するなど、新たな取り組みをしていきたいと考えています。

委員：建物の老朽化や働き手の高齢化・後継者不足などの問題が表面化してきている中で、地元商店街では、2代目や3代目後継ぎが新しい取り組みを始めるなどして頑張っている業者さんも多く、老舗の醤油醸造元「中六」さんは、新たに甘酒販売を開始していると伺っています。

また、水辺のまち新湊さんも信用金庫跡地を活用した参加型のホリデーマーケットの企画・準備を進めていらっしゃるのとことと、こうした取り組みをもっとPRしたり支援することで観光地としての魅力向上につながるのではないかと思います。

委員：青年会議所としても、ベイエリアを活性化させる取り組みやイベ

ント等に積極的に協力したいと考えております。

また、今年には人口流出問題解消に着目し、「高校生のインスタコンテスト」を企画しております。地元の高校生に地域の良いところを思い出として残してもらい、Uターン促進につなげるというコンセプトであり、5月19日には海王丸パーク日本海交流センター研修室にて表彰式を行う予定です。

委員長： それでは、他にご意見が無いようですので、本日の協議事項についてアドバイザーのみなさんからご意見がありましたらお願いしたいと思います。

アドバイザー： 富山新港開港50周年記念事業には是非とも協力させていただきたいと考えております。また、クルーズ客船が今後も継続的に寄港することを期待しています。

アドバイザー： ベイエリアの賑わい創出のために、港湾の立場からできることを今後も積み上げていきたいと考えております。

アドバイザー： ベイエリアと内川には生活する上での魅力があるので、そこをより高めていけば移住促進につながると思います。

委員長： アドバイザーの皆様ありがとうございました。これまでのところでご質問やご意見があれば賜りたいと存じます。

委員長： それでは、ご意見が無いようですので、ここで会議を閉じたいと思います。委員の皆様、アドバイザーの皆様におかれましては、お忙しい中ご出席賜り、ありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。

事務局： 委員長、ありがとうございました。

以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。本日、皆様にはお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございました。皆様、お気をつけてお帰り下さい。